

FileMaker Pro 9 および FileMaker Pro 9 Advanced の ネットワークインストールセットアップ

このマニュアルでは、WindowsまたはMac OS上に FileMaker® Pro 9ソフトウェアおよび FileMaker Pro 9 Advanced ソフトウェアをネットワーク経由でインストールするための設定方法を説明しています。

CDには、Windows または Mac OS 用の FileMaker 製品のインストーラが含まれています。このソフトウェアの使用については、ライセンス契約書の条件が適用されます。

インストールを始める前に

インストールを設定する前に、次の操作を行います。

1. ライセンス契約書に付属するライセンスキーを確認します。
ライセンスキーは 35 桁の英数字で、CD ケースに記載されています。インストールの際、ライセンスキーを必ず入力してください。ライセンスキーを入力しないと、ソフトウェアをインストールできません。
重要 ライセンスキーは所属する組織用にカスタマイズされています。ソフトウェアをインストールするときは、ライセンス契約書 (Proof of License) に記載されている組織名を正確に入力してください。組織名は契約書に記載されているとおりに大文字を使用する必要があります。
2. ユーザが FileMaker 製品をインストールする際にライセンスキーと他の登録情報を入力する方法を決めます。この情報を入力する方法は次の2つです。
 - 設定支援インストールをセットアップできます。この方法では、「Assisted Install.txt」という名前の登録ファイルを使用してインストーラに情報を提供し、FileMaker Pro 9 または FileMaker Pro 9 Advanced のすべてのネットワークインストールを標準化することができます。この方法を使用すると、インストールをカスタマイズすることができ、ライセンスキーの提示や管理を行う必要がなくなります (FileMaker では、この方法をお勧めします)。
 - FileMaker Pro 9 または FileMaker Pro 9 Advanced をコンピュータにインストールするときに名前とライセンスキーを入力して、ソフトウェアを登録できます。

重要 FileMaker Pro をインストールするには、管理者権限が必要です。

PDF 形式のマニュアルの場所

FileMaker には、FileMaker 製品に関する次の電子マニュアルが PDF 形式で用意されています。

- 「お読みください」ファイル
- インストールおよび新機能ガイド
- ユーザーズガイド
- チュートリアル
- Starter Solutions のカスタマイズ
- デベロップメントガイド (FileMaker Pro Advanced のみ)
- インスタント Web 公開ガイド
- ODBC と JDBC ガイド

注意 PDF 形式のマニュアルは Adobe® Reader® で開くことができます。Adobe Reader は www.adobe.co.jp からダウンロードできます。

PDF マニュアルは、製品 CD に付属しています。また、次の方法で電子マニュアルにアクセスすることもできます。

- FileMaker Pro で、[ヘルプ] メニューの [製品マニュアル] サブメニューから希望するマニュアルを選択します。
- [FileMaker クイックスタート] 画面で、[詳細...] ボタンをクリックしてから、希望するマニュアルを選択します。
- www.filemaker.co.jp/downloads にアクセスします。

製品または単一のコピーのインストールの詳細については、『インストールおよび新機能ガイド』を参照してください。

設定支援インストールについて

設定支援インストールを使用すると、複数のコンピュータを利用する環境において、FileMaker Pro 9 または FileMaker Pro 9 Advanced のインストールが容易になります。汎用のユーザ名、所属名、ライセンスキー、およびさまざまなインストールオプションなどの必要な情報を登録ファイルに入力しておき、そのファイルをネットワークで利用できるようにします。このファイルは、FileMaker Pro または FileMaker Pro Advanced を組織のコンピュータにインストールするために、FileMaker インストーラによって使用されます。

Windows の場合は、インストール画面が表示されないサイレントインストールをセットアップすることもできます。詳細については、3 ページの「設定支援サイレントインストールについて (Windows)」を参照してください。

登録ファイルを編集して、登録ファイルと FileMaker のインストールファイルをネットワークで利用できるようにすると、ユーザは次の方法で設定支援インストールを実行することができます。

- インストールファイルが保存されているボリュームをマウントする
- 適切なインストーラファイルをダブルクリックする
 - Windows: Setup.exe
 - Mac OS: FileMaker Pro 9 または FileMaker Pro 9 Advanced

Windows の場合、FileMaker Pro 7 よりも前のバージョンでは、登録ファイルの名前は、「FileMaker Pro x.PDF」でした。このファイルは引き続き存在しており、設定支援インストールに必要ですが、このファイルは編集しません。このファイルは Microsoft SMS で使用されます。

設定支援インストールのセットアップ

FileMaker 製品を Windows および Mac OS にインストールするためにネットワークボリュームをセットアップするには、次のセクションの手順に従ってください。

注意 インストールファイルをネットワークボリュームにコピーするのではなく、ネットワークで CD を共有した場合は、次のような制限があります。

2 FileMaker Pro および FileMaker Pro Advanced のネットワークインストールセットアップ

- インストーラは1つしか利用できません。つまり、CDを実行しているコンピュータのプラットフォームでのみインストーラは使用できます。
- 登録ファイルを使用することはできません。前のセクションの「設定支援インストールについて」を参照してください。

ネットワークボリュームへのインストールファイルのコピー

FileMaker インストールファイルをネットワークで利用できるようにするには、次の操作を行います。

1. インストールファイルを配置するネットワークボリューム上に、FileMaker 製品のインストーラのファイルを格納するフォルダを作成します。
2. インストール CD で次のファイルを検索して、ネットワークボリューム上に作成したフォルダにコピーします。
 - Windows: 登録ファイル「Assisted Install.txt」およびその他の必要なインストールファイルが保存されている「Files」フォルダ
 - Mac OS: FileMaker Pro 9 または FileMaker Pro 9 Advanced のインストーラアプリケーション、および CD のルートレベルにある登録ファイル「Assisted Install.txt」
3. 登録ファイルを使用するには、次のセクションに進みます。登録ファイルを使用しない場合は、以上で作業は完了です。

登録ファイルのカスタマイズ

登録ファイルをカスタマイズするには、次の操作を行います。

1. メモ帳 (Windows) やテキストエディット (Mac OS) などのテキストエディタを使用して、ネットワークボリューム上にある「Assisted Install.txt」ファイルを開きます。

注意 「Assisted Install.txt」ファイルはクロスプラットフォームではありません。FileMaker Pro 9 または FileMaker Pro 9 Advanced を Windows システムと Mac OS システムの両方にインストールする場合は、各プラットフォームのインストーラに対して「Assisted Install.txt」ファイルを用意する必要があります。
2. 必要に応じて以下の設定を変更します。

注意 変数の設定の大文字と小文字は区別されません。

目的	実行方法
すべてのインストールで使用するユーザ名を入力する	Name= の後に名前を入力します。 この属性を空白のままにすると、インストーラにより、Windows を登録する際に使用された名前 (Windows) またはアカウントのユーザ名 (Mac OS) が使用されます。
すべてのインストールで使用する所属名を入力する	Windows: Organization= の後に所属名を入力します。この変数を空白のままにすると、インストーラにより、Windows を登録する際に使用された所属名が使用されます。 Mac OS: Company= の後に所属を入力します。 Organization= または Company= の変数を指定する場合は、ライセンス契約書 (Proof of License) に記載されているとおりの組織名を正確に入力してください。組織名は契約書に記載されているとおりに大文字を使用する必要があります。

目的	実行方法
すべてのインストールで使用する有効なライセンスキーを入力する	License Key= の後にライセンスキーを入力します。ライセンスキーの詳細については、1 ページの「インストールを始める前に」を参照してください。
ユーザによる新規データベースの作成を禁止または許可する	Admin_NoNewDatabases= の後に次のいずれかを入力します。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 1 - ユーザによるデータベース作成を禁止します。 ■ 0 - ユーザによるデータベース作成を許可します。 詳細については、3 ページの「新規データベース作成の制限」を参照してください。
Windows: デスクトップとクイック起動ツールバーに FileMaker 製品のショートカットを作成する	Shortcuts= (Windows) または Alias= (Mac OS) の後に次のいずれかを入力します。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 1 - ショートカットまたはエイリアスを作成します。 ■ 0 - ショートカットまたはエイリアスを作成しません。
Mac OS: Dock に FileMaker 製品のエイリアスを作成する	Mac OS: Dock に FileMaker 製品のエイリアスを作成する 詳細については、この表の末尾の注意を参照してください。
オンライン登録オプションを示すダイアログボックスを表示または非表示にする	Registration= の後に次のいずれかを入力します。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 0 - ユーザ登録のダイアログボックスを非表示にします。FileMaker 製品により、登録情報の入力を求めるメッセージは表示されません。 ■ 1 - ユーザ登録のダイアログボックスを表示します。
Windows: インストールする FileMaker 製品の言語バージョンを指定する。この設定は、ユーザが設定支援サイレントインストールを使用する場合にのみ動作します。3 ページの「設定支援サイレントインストールについて (Windows)」を参照してください。	Language= の後に言語の名前を入力します。有効なエントリーは、Dutch、English、French、German、Italian、Japanese、SimplifiedChinese、Spanish、Swedish、または TraditionalChinese です。 Mac OS: 「Assisted Install.txt」ファイルに言語設定を指定しません。FileMaker インストーラはオペレーティングシステムの現在の言語設定を使用します。
Windows: すべてのユーザが FileMaker 製品を利用できるか、それとも現在のユーザのみが利用できるかを指定する	ApplicationUsers= の後に次のいずれかを入力します。 <ul style="list-style-type: none"> ■ AllUsers - このコンピュータにログインするすべてのユーザが FileMaker 製品を利用できるようにします。 ■ OnlyCurrentUser - インストール時にログオンしたユーザアカウントのみが FileMaker 製品を利用できるようにします。
登録情報のダイアログボックスを表示または非表示にする	SkipDialog= の後に次のいずれかを入力します。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 1 - 登録情報のダイアログボックスを非表示にします。ユーザは、インストール時に名前と所属の情報を入力する必要はありません。また、ライセンスキーを確認する必要もありません (入力したキーが無効な場合は、登録情報のダイアログボックスが表示されます)。 ■ 0 - インストール時に登録情報のダイアログボックスを表示します。 詳細については、この表の末尾の注意を参照してください。

目的	実行方法
更新の通知ダイアログボックスを無効または有効にする	<p>DisableUpdateNotify= の後に次のいずれかを入力し</p> <p>■ 1- [更新の通知] ダイアログボックスを無効にします。ソフトウェア更新が利用可能な場合に通知されません。さらに、FileMaker 製品には次の項目は表示されません。[ヘルプ]メニューの [ダウンロードと更新] メニュー項目および [一般] 環境設定 オプション。</p> <p>■ 0- [更新の通知] ダイアログボックスを有効にします。ソフトウェア更新が利用可能な場合、起動時に通知されます。これはデフォルトの設定です。</p> <p>更新の通知の詳細については、『インストールおよび新機能ガイド』を参照してください。</p>

注意 SkipDialog および Shortcuts/Alias 変数は、インストーラがユーザにショートカット (Windows) またはエイリアス (Mac OS) の作成を要求するプロンプトを表示するかどうかを決定します。

SkipDialog= Shortcuts/Alias= 結果

1	1	プロンプトを表示しない。ショートカットまたはエイリアスを作成する。
1	0	プロンプトを表示しない。ショートカットまたはエイリアスを作成しない。
0	1	プロンプトを表示する。
0	0	Windows: プロンプトを表示する。 Mac OS: プロンプトを表示しない。ショートカットまたはエイリアスを作成しない。

3. 「Assisted Install.txt」ファイルに加えた変更をテキストとして保存します。
- Windows: インストール時に「Assisted Install.txt」および「Setup.exe」が「Files」フォルダに存在している必要があります。
 - Mac OS: インストール時に「Assisted Install.txt」が FileMaker Pro 9 または FileMaker Pro 9 Advanced のインストーラアプリケーションと同じフォルダに存在している必要があります。

新規データベース作成の制限

登録ファイルを使用する場合、ユーザに対して、新規データベースの作成を制限するオプション (Admin_NoNewDatabases) を設定することができます。このオプションが設定されている場合、ユーザが次のいずれかの操作を実行しようとする、FileMaker 製品により警告メッセージが表示されます。

- [ファイル] メニュー から [新規データベース...] を選択する。
- ツールバーの [新規データベース] ボタンをクリックする。
- FileMaker Pro ファイルとしてエクスポートする。
- [ファイル] メニュー から [名前を付けて保存...] を選択する。
- [新規データベース] ダイアログボックスを開く。
- FileMaker Pro ファイルを修復する。
- [ファイル] メニュー から [開く...] を選択して、タブ区切りテキストなどのファイルフォーマットを新しい FileMaker Pro ファイルに変換する。
- Apple Event を実行して、ファイルを別のフォーマットで開く。
- Apple Event の do menu コマンドを実行して、ファイルを作成する。
- 上記の操作を行うスクリプトを実行する。
- 上記の操作を行うカスタムメニュー項目を選択する。

新規データベースの作成を有効にするには、Admin_NoNewDatabases オプションを解除して FileMaker ソフトウェアを再インストールする必要があります。

ユーザによる設定支援インストールの実行方法

FileMaker 製品をインストールするには、インストールファイルが保存されているボリュームをマウントして、「Setup.exe」(Windows)、または FileMaker Pro 9 または FileMaker Pro 9 Advanced のインストーラアプリケーション (Mac OS) をダブルクリックするよう、ユーザに指示する必要があります。

Windows XP または Windows Vista にインストールする場合は、ファイルを開く場合のセキュリティ警告ダイアログボックスが表示されます。インストールを続行するには [実行] をクリックするようにユーザに指示します。

「Assisted Install.txt」がインストーラと同じフォルダに存在する場合は、インストール時にそのファイルの情報がインストーラによって使用されます。このファイルが存在しないか、または不完全な場合は、必要な情報をユーザが入力する必要があります。

注意

- Mac OS では、FileMaker 製品は、インストーラにより、自動的に現在の Mac OS システムの言語と同じ言語を使用するようにインストールされます。別の言語で FileMaker 製品をインストールするユーザは、FileMaker 製品をインストールする前に、[言語環境] システム環境設定を使用して Mac OS の言語を変更しておく必要があります。
- FileMaker Pro をインストールするには、管理者権限が必要です。

設定支援サイレントインストールについて (Windows)

サイレントインストール中は、ユーザによる FileMaker インストーラの対話は最小限に抑えられます。必要なインストール情報は登録ファイル「Assisted Install.txt」から読み取られ、インストール画面は表示されません。

サイレントインストールを実行する方法は2つあります。ユーザは次の方法でインストールを行うことができます。

- マウントされたボリューム上にある「Setup.exe」ファイルをダブルクリックする。この方法では、「Setup.ini」ファイルを変更する必要があります。詳細については、次のセクションを参照してください。
- コマンドラインでインストールコマンドと該当するオプションを入力する。詳細については、4 ページの「コマンドラインを使用したサイレントインストールの実行 (Windows)」を参照してください。

サイレントインストールのための「Setup.ini」の変更 (Windows)

「Setup.ini」ファイルを次のように変更した場合、ユーザがネットワークボリュームをマウントして「Setup.exe」をダブルクリックすると、サイレントインストールが開始されます。

1. FileMaker Pro 9 または FileMaker Pro 9 Advanced のフォルダ内にある「Files」フォルダで、「Setup.ini」ファイルを検索します。
2. メモ帳などのテキストエディタを使用して「Setup.ini」を開きます。
3. [Startup] セクションを検索して、CmdLine= の後に次のいずれかを入力します。

目的	CmdLine= の後に追加するオプションの指定方法
ユーザインターフェースを表示しないで FileMaker 製品をインストールする (サイレントインストール)	CmdLine=/q

4 FileMaker Pro および FileMaker Pro Advanced のネットワークインストールセットアップ

目的	CmdLine= の後に追加する オプションの指定方法
インストール中に進行状況および キャンセルボタンを表示する	CmdLine=/qb+
FileMaker Pro 9 または FileMaker Pro 9 Advanced をローカルコンピュー タのデフォルト以外の場所にイン ストールする	CmdLine=/qb+ INSTALLDIR=installpath

注意 installpath には FileMaker 製品のフォルダをインストールするユーザのコンピュータ上の保存場所を入力します。ダブルクォーテーションで囲まない限り、パスにスペースを含めることはできません。たとえば c ドライブの「Applications」フォルダ内の「FileMakerPro9」フォルダにインストールするには、次のように入力します。

```
c:\Applications\FileMakerPro9
```

4. 「Setup.ini」ファイルを保存して閉じます。
5. 設定支援インストールの実行方法をユーザに指示します。3 ページの「ユーザによる設定支援インストールの実行方法」を参照してください。

コマンドラインを使用したサイレントインストールの実行 (Windows)

ユーザは、コマンドラインから FileMaker 製品をインストールできます。この方法を使用する場合、インストールが成功したかどうかをインストーラによってユーザに通知することができます。

コマンドラインのサイレントインストールでは、管理者としてコマンドプロンプトを実行する必要があります。

管理者として実行するには、次の操作を実行します。

1. Windows では、[スタート] メニュー > [すべてのプログラム] > [アクセサリ] の順にクリックします。
2. [コマンドプロンプト] を右クリックしてから、[別のユーザとして実行] (Windows XP) または [管理者として実行] (Windows Vista) を選択します。
3. Windows XP: [別のユーザとして実行] ダイアログボックスで、管理者のユーザ名を選択して、パスワードを入力してから、[OK] をクリックします。
Windows Vista: [管理者のコマンドプロンプト] ウィンドウで、コマンドを入力します。

次の表は、コマンドラインから設定支援インストールを実行する場合にユーザが使用できるオプションを示します。

目的	ユーザにコマンドウィンドウで の入力を指示する内容
ユーザインターフェースを表示しないで FileMaker 製品をインストールする (サイレントインストール)	"pathname¥setup.exe" /s /v/qn
ユーザインターフェースを表示しないで FileMaker 製品をアンインストールする (サイレントアンインストール)	"pathname¥setup.exe" /s /x /v/qn
要求に応じて FileMaker 製品をインストールする - 現在のユーザにアドバタイズする (サイレントアドバタイズドインストール)	"pathname¥setup.exe" /s /v /ju
要求に応じて FileMaker 製品をインストールする - 全ユーザにアドバタイズする (サイレントアドバタイズドインストール)	"pathname¥setup.exe" /s /v /jm

目的	ユーザにコマンドウィンドウで の入力を指示する内容
FileMaker 製品のインストールに成功したかどうかを示すダイアログボックスを表示する	"pathname¥setup.exe" /s /v/qn+
インストール中に進行状況およびキャンセルボタンを表示する	"pathname¥setup.exe" /s /v/qb+
FileMaker Pro 9 をローカルコンピュータのデフォルト以外の場所にインストールする	"pathname¥setup.exe" /s /v"/qb+ INSTALLDIR=¥"installpath¥ FileMaker Pro 9¥""
FileMaker Pro 9 Advanced をローカルコンピュータのデフォルト以外の場所にインストールする	"pathname¥setup.exe" /s /v"/qb+ INSTALLDIR=¥"installpath¥ FileMaker Pro 9 Advanced¥""

注意

- pathname にはネットワークボリューム上に作成したインストーラのディレクトリの場所を入力します。
- installpath には FileMaker 製品のフォルダをインストールするユーザのコンピュータ上の保存場所を入力します。ダブルクォーテーションで囲まない限り、パスにスペースを含めることはできません。
- インストール後に、インストーラにより再起動を求めるメッセージが表示される場合があります。

© 2005-2007 FileMaker, Inc. All Rights Reserved.

FileMaker, Inc.
5201 Patrick Henry Drive
Santa Clara, California 95054

FileMaker、ファイルメーカー及びファイルフォルダロゴは、FileMaker, Inc. の米国及びその他の国における登録商標です。ScriptMaker は、FileMaker, Inc. の商標です。その他記載された会社名及びロゴ、製品名などは該当する各社の商標または登録商標です。

FileMaker のドキュメンテーションは著作権により保護されています。FileMaker, Inc. からの書面による許可無しに、このドキュメンテーションを複製したり、頒布することはできません。このドキュメンテーションは、正当にライセンスされた FileMaker ソフトウェアのコピーがある場合そのコピーと共にのみ使用できます。

また、製品及びサンプルファイル等に登場する会社名、氏名、住所などのデータは全て架空のもので、実在する企業、人物とは一切関係ありません。スタッフはこのソフトウェアに付属する「Acknowledgements」ドキュメントに記載されます。他社の製品に関する記述は、情報の提供を目的としたもので、保証または推奨するものではありません。詳細情報については www.filemaker.co.jp をご覧ください。